

主な新規・拡充事業等

◎堺市マスタープランに基づく堺・3つの挑戦

【子育てのまち堺・命のつながりへの挑戦】

☆子育て支援の充実・強化	
○ 民間保育所等と連携した待機児童の解消(拡充) <保育部>	833,608 千円
・ 認定こども園整備事業(拡充) 幼保連携型認定こども園の施設整備に要する経費を一部補助 5か所	拡充(833,608 千円)
・ 小規模保育事業(新規) 小規模保育事業を実施する施設の改修及び運営に要する経費を一部補助 11か所	
○ (仮称)みんなの子育てひろば事業(新規) <子ども青少年育成部>	112,826 千円
・ 就学前の児童やその保護者が交流できる場を提供するとともに、運営に要する経費等を一部補助 25か所	新規(112,826 千円)
○ 放課後子どもプランモデル事業(拡充) <地域教育支援部>	533,937 千円
・ 全児童を対象に学校施設の積極的な活用による放課後支援施策を実施 平成25年度 15校 → 平成26年度 20校	拡充(127,417 千円)
○ (仮称)キッズサポートセンターさかい運営事業(新規) <子ども青少年育成部>	64,762 千円
・ 子どもとその保護者等が「遊び」を出発点に集い、交流し、気軽に相談できる子育て支援の場として、公民共同により(仮称)キッズサポートセンターさかいを開設	新規(64,762 千円)
○ 妊婦・乳児一般健康診査事業(拡充) <子ども青少年育成部>	795,504 千円
・ より安心して健やかな妊娠出産を支援するため、妊婦健康診査の公費負担額(上限)を89,800円から101,260円に拡充し、妊婦の負担を軽減	拡充(50,014 千円)
○ (仮称)区教育審議会の設置(新規) <教委総務部、市民生活部、区役所>	28,405 千円
・ 地域全体で子どもの成長を支え、地域の声を生かし、地域に根ざした教育を推進するため、各区に(仮称)区教育審議会を設置	新規(28,405 千円)

☆ 未来を拓く人材をはぐくむ教育環境の充実

- | | |
|--|----------------------------------|
| ○ 土曜学習支援事業(新規) <学校教育部> | 653 千円
新規(653 千円) |
| ・ 学校・家庭・地域が連携し、役割分担しながら土曜日の教育環境を豊かなものにするを目的に土曜学習をモデル実施
実施予定校数 小学校5校、中学校2校 | |
| ○ 防災教育推進事業(新規) <学校教育部> | 3,100 千円
新規(3,100 千円) |
| ・ 各教科等における防災教育の推進に向けて指導資料「防災教育指導のてびき」を作成 | |
| ○ 英語教育推進事業(拡充) <学校教育部> | 157,302 千円
拡充(4,205 千円) |
| ・ 小学校3・4年生の外国語活動の平成27年度実施に向け、教員の英語力・指導力向上のための研修を実施(新規)
外国語活動実践導入スケジュール
平成26年度 小学校(研究校)で実施
平成27年度 全小学校で実施 | |
| ○ 学校図書館教育推進事業(拡充) <学校教育部> | 41,733 千円
拡充(6,087 千円) |
| ・ 小中学校の学校図書館サポーターの配置を拡充
平成25年度 週2回 → 平成26年度 週2.5回 | |
| ○ いじめ問題への対応(拡充) <学校教育部> | 118,633 千円
拡充(10,872 千円) |
| 【未然防止の取組】
・ デートDV防止研修の実施(新規)
小中学校教員を対象にデートDV防止についての授業を行うための研修を実施
・ いじめ防止啓発ポスター等の作成(新規)
いじめの防止を啓発するポスター・チラシを作成
・ いじめ・暴力防止プログラムの実施(拡充)
平成25年度 166学級 → 平成26年度 240学級 | |
| 【早期発見の取組】
・ スクールカウンセラーの配置(拡充)
平成25年度 小学校 15校 → 平成26年度 小学校 16校
中学校 全校 高校 全校 | |
| 【早期解決の取組】
・ いじめ防止等推進委員会(仮称)の設置(新規)
・ いじめ巡回相談員の配置(拡充)
学校のいじめ問題への対応を把握するとともに、学校に対し、いじめ問題の解決に向けて相談・指導助言等の支援を行うため、いじめ巡回相談員の配置を拡充

平成25年度 1人 → 平成26年度 2人 | |
| ○ 中学校普通教室への空調整備事業 <学校教育部、学校管理部> | 1,242,500 千円
債務(1,288,000 千円) |
| ・ 中学3年生普通教室に空調設備を整備し、平成26年夏休みに供用開始
・ 中学1・2年生普通教室に空調設備を整備し、平成27年度中に供用開始 | |

☆ 地域福祉の推進と、高齢者・障害者への支援体制の強化

- | | |
|---|-------------------------------|
| ○ 認知症施策の総合推進(拡充) <長寿社会部> | 22,705 千円 |
| ・ 高齢者徘徊SOSネットワークの構築(新規) | 拡充(4,438 千円) |
| 徘徊高齢者等の安全を守るため、地域と協力し、早期発見の一助となるネットワークを構築 | |
| ・ 認知症ケアパス作成、普及事業(新規) | |
| 認知症の進行状況に応じた医療・介護サービスの標準化を図るため、受けるべきサービスを示した認知症ケアパスを作成 | |
| ・ 認知症カフェの開催(新規) | |
| 認知症本人や家族と地域住民との交流の場の提供 | |
| モデル実施 2か所 | |
| ○ 生活困窮者自立促進支援モデル事業(新規) <生活福祉部> | 51,317 千円 |
| ・ 平成27年度の生活困窮者自立支援法の施行を見据え、生活困窮者の生活や就労に関する自立相談支援等をモデル実施 | 新規(51,317 千円) |
| ○ さかい型地域ホーム整備事業(新規) <障害福祉部> | 8,174 千円 |
| ・ 在宅障害者の地域生活を支援するため、夜間対応のコールセンターを設置し、24時間見守り機能を整備 | 新規(8,174 千円)
債務(33,000 千円) |

☆ 市民の命を守る健康・医療体制の強化

- | | |
|---|---------------|
| ○ 風しん感染予防対策事業(新規) <健康部> | 3,022 千円 |
| ・ 風しんの抗体価が不明な、妊娠を希望する女性及びその配偶者等が受ける抗体検査の費用を全額公費負担 | 新規(3,022 千円) |
| ・ 抗体価の低いことが判明した女性及び配偶者が予防接種を受ける費用を一部助成 | |
| ○ 新病院整備事業 <健康部> | 16,093,800 千円 |
| ・ 現病院機能を移転し、救命救急センターを含む新病院を整備(地方独立行政法人堺市立病院機構へ整備費を貸付) | |
| ○ 堺保健センター庁舎整備事業(新規) <堺区役所> | 24,502 千円 |
| ・ 堺保健センターの堺区役所(本庁舎)敷地内への移転に伴う庁舎の設計 | 新規(24,502 千円) |

【歴史文化のまち塚・魅力創造への挑戦】

☆ 歴史と文化を活かしたまちづくりの推進

- | | |
|--|------------------------------|
| ○ 百舌鳥古墳群ガイド施設等整備事業<世界文化遺産推進室>
・ 百舌鳥古墳群ガイド施設の整備を推進するため、旧大阪女子大学校舎等解体工事や基本計画の策定等を実施 | 706,466 千円
債務(213,000 千円) |
| ○ 環濠都市界の再生事業<企画部>
・ 旧市街地エリアにおいて、都市としての魅力向上を図り、町の賑わいを創出することを目的とする「(仮称)環濠都市再生構想」の策定に着手 | 3,176 千円 |
| ○ 文化観光拠点整備事業<観光部、文化部>
・ 千利休・与謝野晶子をテーマとする文化施設や観光案内施設などで構成する堺市立歴史文化にぎわいプラザなどを整備 | 2,433,788 千円 |
| ○ 観光周遊バスの運行(堺観光コンベンション協会事業補助)(新規)<観光部>
・ 観光資源のネットワーク化や、文化観光拠点へのアクセス向上を図り、市内周遊観光を促進するため、観光周遊バスの運行事業を実施 | 4,257 千円
新規(4,257 千円) |

☆ 文化芸術機能の強化・スポーツ施策の推進

- | | |
|---|------------------------------|
| ○ さかいアートスクール(新規)<文化部>
・ 次代を担う子どもたちが身近に文化芸術に触れられる機会を充実するため、芸術家等を小・中学校へ派遣 | 7,265 千円
新規(7,265 千円) |
| ○ 市民会館建替え事業<文化部>
・ 施設設計、解体工事など、文化芸術の創造・交流・発信の拠点となる市民会館の建替え整備を推進 | 463,321 千円
債務(287,000 千円) |
| ○ 文化芸術による被災地支援事業(新規)<文化部>
・ 東日本大震災の被災地でのコンサート開催や、学校での音楽体験授業といった被災地ニーズに基づいた支援事業を実施 | 18,117 千円
新規(18,117 千円) |
| ○ J-GREEN堺活用促進事業<スポーツ部>
・ 先端未利用地に人工芝フィールド等を増設
平成27年度 開設予定 | 562,739 千円
債務(360,000 千円) |
| ○ 関西ワールドマスタースゲームズ2021大会開催準備(新規)<スポーツ部>
・ 本市が参画する関西広域連合が招致するワールドマスタースゲームズの2021年大会開催に向け、同大会準備委員会経費の一部を負担 | 12,500 千円
新規(12,500 千円) |

☆ まちの魅力向上施策

- | | |
|--|----------------|
| ○ 都心整備推進事業<都市再生部、行政部、財政部> | 1,073,911 千円 |
| ・ 中心市街地を含む都心地域の活性化に向けて、市民の活動や交流の場となる市民交流広場の整備等を推進 | 債務(351,000 千円) |
| ・ 市民交流広場の整備に伴う市民駐車場及び公用車駐車場を移転整備 | |
| ○ 堺東駅南地区市街地再開発事業<都市再生部> | 196,290 千円 |
| ・ 堺東駅周辺地域の活性化に向けて、商業施設、住宅、駐車場を主要用途とする建築物と、公共施設として道路(駅前歩行者空間等)及び駅前ペDESTリアンデッキの整備を促進 | |
| ○ 臨海部活性化推進事業<都市再生部> | 780,509 千円 |
| ・ 堺旧港地区の活性化に向け、大浜北町市有地における民間事業者による賑わいある土地活用等を推進 | |
| ○ 泉北ニュータウン再生推進事業(拡充)<ニュータウン地域再生室> | 85,666 千円 |
| ・ 大阪府住宅供給公社と連携した先進的住戸リノベーション促進モデル事業を実施(新規) | 拡充(19,150 千円) |
| ・ 泉ヶ丘プールの移転基本構想を策定(新規) | |
| ・ 泉北ニュータウンの魅力発信事業を実施(新規) | |
| ○ 魅力ある商業地づくり(拡充)<商工労働部> | 57,042 千円 |
| ・ 市内主要商業地の魅力向上に資する商店街活性化事業を支援 | 拡充(15,000 千円) |
| ・ 商業者が主体的に取り組む、歴史・文化、伝統産業など地域特性を活かした賑わい商店街活性化事業を重点的に支援 | 債務(30,000 千円) |

【匠の技が生きるまち堺・低炭素社会への挑戦】

☆ 産業の振興

- | | |
|--|---------------------------------|
| ○ 企業投資促進事業(拡充)＜商工労働部＞ | 40,262 千円 |
| ・ 市内中小製造業の研究開発機能の強化を支援するため、補助率を引き上げ
補助率:5%→10% 補助限度額:10億円→1億円 | 拡充(37,500 千円)
債務(500,000 千円) |
| ○ 堺産品首都圏展示販売事業(拡充)＜商工労働部＞ | 9,245 千円 |
| ・ 首都圏において、堺刃物の販売促進と情報発信を強化するため、常設販売コーナーを設置するとともに、堺産品のテストマーケティングによる商品力の向上を支援 | 拡充(5,790 千円) |
| ○ 市内産業集積活性化事業(拡充)＜商工労働部＞ | 34,033 千円 |
| ・ 中百舌鳥都市拠点の業務系機能等の集積を促進するための補助制度を新設
・ 都心地域において、見せる小売機能を有する事業所立地の支援を行う対象エリアを拡大して実施 | 拡充(6,800 千円) |

☆ 交通体系の変革

- | | |
|---|---------------|
| ○ 総合交通体系調査＜交通部＞ | 25,623 千円 |
| ・ 都心交通検討会議における東西交通軸等の検討内容を踏まえた市民意識の把握、地域内公共交通の検討など調査を実施 | |
| ○ 路面電車活性化事業＜交通部＞ | 622,374 千円 |
| ・ LRVの導入や歴史文化にぎわいプラザの開設に合わせた停留場改修(宿院)など、利便性の向上、安全運行、利用促進に対する取組を支援 | |
| ○ コミュニティサイクル事業(拡充)＜自転車まちづくり推進室＞ | 91,541 千円 |
| ・ 歴史文化にぎわいプラザにサイクルポートを新たに設置 | 拡充(21,890 千円) |

☆ 環境文化の創造

- | | |
|---|-------------------------------|
| ○ まちなかソーラー発電所推進事業＜環境都市推進室＞ | 140,457 千円 |
| ・ 太陽光発電システムの設置費の下落傾向を考慮し、補助単価の見直し(3.5万円/kW→2.5万円/kW)を行い6ヵ月実施後、燃料電池コージェネレーションシステム設置費補助とあわせて、スマートハウス化支援事業へ移行 | |
| ○ スマートハウス化支援事業(新規)＜環境都市推進室＞ | 104,875 千円 |
| ・ 次世代型の住宅であるスマートハウスの創出に向け、住宅用エネルギー管理システム(HEMS)と太陽光発電システムを併せて設置した場合にそれぞれの設置費用を一部補助
また、それらに加えて、燃料電池コージェネレーションシステムや、定置用リチウムイオン蓄電池等を設置した場合に、それぞれの設置費用を一部補助 | 新規(104,875 千円) |
| ○ 南部丘陵における緑地保全事業(拡充)＜公園緑地部＞ | 19,840 千円 |
| ・ 市民・事業者・行政の協働により緑地保全に取り組むため、新たに工場立地法敷地外緑地制度を構築 | 拡充(15,000 千円)
債務(4,000 千円) |

◎市民が安心、元気なまちづくり

☆災害に強いまちづくりの推進

○耐震化の推進

・ 学校園施設の耐震化事業<学校管理部>

平成26年度末で学校園施設の耐震化完了 867,382 千円
改築等 3校、耐震補強 2校
体育館の天井等(非構造部材)については、平成27年度末までに耐震化完了
天井等落下防止対策 9校

・ 市立保育所耐震化事業<保育部>

平成27年度末までに市立保育所の耐震化を実施 設計 1か所 建替 4か所 1,544,754 千円
債務(1,370,000 千円)

・ 民間保育所耐震化事業<保育部>

平成27年度末までに民間保育所の耐震化を実施 増改築 2か所 325,556 千円

・ 緊急交道路等の橋りょう耐震強化事業<道路部>

緊急交道路等に架かる橋りょうの耐震化(大浜高架橋・下黒山跨道橋ほか6橋) 2,531,950 千円
暫定版津波避難路に架かる橋梁の耐震化(石津川橋)にも着手 拡充(1,194,750 千円)
債務(281,000 千円)

・ 水道施設の耐震化事業<上水道部>

震災時におけるライフラインとしての機能を確保・維持することを目的として、経年劣化した水道施設の耐震化を実施 6,595,550 千円
債務(5,598,000 千円)

・ 下水道総合地震対策事業<下水道部>

施設の耐震補強や電気設備の高所移設、避難所等におけるマンホールトイレの設置、重要な幹線等の調査や耐震化(新設を除く)を実施 2,530,700 千円
債務(315,000 千円)
下水道防災センター(仮称)建設工事着手
処理場間ネットワーク化に伴う三宝下水処理場拡張用地購入ほか

○危機管理体制整備事業<危機管理室>

・ 防災行政無線屋外スピーカー及びモーターサイレン等を整備

平成26年度 新設 2か所 改良 1か所、バッテリー整備 18か所 138,762 千円

○防災備蓄整備事業(拡充)<危機管理室>

・ 指定避難所である小学校にマンホールトイレ用具を段階的に整備

平成26年度 8校設置予定(平成23~25年度 47校設置) 120,514 千円
拡充(23,744 千円)

・ 全ての指定避難所へ災害用備蓄倉庫を段階的に整備

平成26年度 15か所整備予定(平成21年度まで 96か所整備済み)
(平成24~25年度 40か所整備)

・ 指定避難所への備蓄資器材等の整備を拡大

・ 備蓄食料の整備を拡充

○消防救急デジタル無線整備事業<警防部>

・ 電波法の一部改正に伴う無線通信設備のデジタル方式への移行のため、消防救急デジタル無線装置等を整備

599,504 千円

○鉄道施設耐震補強促進事業(新規)<交通部>

・ 鉄道事業者が行う鉄道施設の耐震補強事業に対して助成

13,429 千円
新規(13,429 千円)
債務(1,000 千円)

☆地域の安心、つながり・絆の強化

- | | |
|---|----------------------------|
| ○ 地域会館耐震改修事業<南区役所> | 112,540 千円 |
| ・ 本市が譲渡した地域会館のうち、昭和56年5月31日以前に建築されたものの耐震診断及び改修に要する経費を補助 | |
| ○ 地域安全推進事業(拡充)<市民生活部、区役所> | 108,672 千円
拡充(5,289 千円) |
| ・ 青色防犯パトロール活動への支援を拡充(走行距離に応じた加算制度の実施) | |
| ○ セーフシティプロジェクト推進事業(新規)<市民生活部、男女共同参画推進担当> | 2,820 千円
新規(2,820 千円) |
| ・ 女性と少女にとって安全な都市づくりを目的とするセーフシティプロジェクトに関する取組を推進 | |
| ○ 堺区安全安心まちづくり推進協議会活動事業(新規)<堺区役所> | 10,093 千円
新規(10,093 千円) |
| ・ 防犯環境の整備を進めるため、事業所街頭防犯カメラや移動式防犯カメラ等の設置補助事業のほか、防犯キャンペーンや防犯ボランティア研修を開催 | |

◎都市内分権の推進

- | | |
|---|----------------------------|
| ○ 区局連携 | 615,216 千円 |
| <市民生活部、都市整備部、土木部、公園緑地部、区役所、上水道部、下水道部> | |
| ・ 区民のニーズにより一層きめ細かに対応するため、区局間の連携を一層強化し、地域の実情や意見を踏まえた事業を推進 | |
| ○ 区域環境整備事業(新規)<市民生活部、区役所> | 70,000 千円
新規(70,000 千円) |
| ・ 年度途中に発生する区域の環境整備等について、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業を実施 | |
| ○ (仮称)区民ボード(区民評議会)調査研究業務(新規)<市民生活部、区役所> | 485 千円
新規(485 千円) |
| ・ 市民参加や地域力をいかした市民主体のまちづくりを進めていくための新たな仕組みとして、(仮称)区民ボード(区民評議会)の制度構築にかかる調査・研究を実施 | |
| ○ (仮称)区教育審議会の設置(新規)<教委総務部、市民生活部、区役所>[再掲] | |

◎その他のマスタープランの推進等

- | | |
|---|---|
| ○ 女性の活躍推進事業(拡充)<商工労働部> | 10,259 千円
拡充(8,628 千円) |
| ・ 出産・育児・介護等により離職し、再就職をめざす女性を対象に、企業等での短期間のインターンシップと座学を通じて、キャリアブランクの解消を新たに支援 | |
| ○ 市民課業務の委託(新規)<市民生活部、区役所> | 10,581 千円
新規(10,581 千円) |
| ・ 市民課の窓口業務や入力業務等を民間委託することで、より効率的な業務の執行と、安定した行政サービスの提供を試行実施 | |
| ○ 三国ヶ丘分館跡地建設整備事業(新規)<行政部、財政部、税務部> | 31,710 千円
新規(31,710 千円)
債務(66,000 千円) |
| ・ 各区市税事務所を統合・再編整備するなど、市有施設等の統廃合・再配置を実施し、統合・集約による効率化と市組織等の民間ビル借上げの解消を図るため、三国ヶ丘分館跡地を有効活用し、複合事務所棟を建設 | |
| 平成26年度 基本及び実施設計 | |